

拡張モジュール

PRI モジュール

YBC-1PRI-M

BRI モジュール

YBC-4BRI-ST

取扱説明書

適応モデル

本製品は、以下のモデルに装着してご使用できます。

製品カテゴリー	適応モデル名
ギガアクセス VPN ルーター	RTX5000
	RTX3500

はじめに

お買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品は、RTX5000/RTX3500 の拡張スロットに装着して使用する ISDN 拡張モジュールです。

■ 同梱品をご確認ください

YBC-1PRI-M

品名	数量	備考
PRI モジュール	1 枚	本製品
専用モジュラーケーブル	1 本	3.0m
取扱説明書	1 冊	本書
保証書	1 枚	本書 11 ページ

YBC-4BRI-ST

品名	数量	備考
BRI モジュール	1 枚	本製品
8 ピンモジュラーケーブル	4 本	3.0m
取扱説明書	1 冊	本書
保証書	1 枚	本書 11 ページ

電波障害自主規制について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

高調波について

JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第 3-2 部：限度値-高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

- ・ 本書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- ・ 本書の内容および本体の仕様は、改良のため予告なく変更されることがあります。（本書は 2013 年 5 月現在の情報に基づいております。）
- ・ 本製品を使用した結果発生した情報の消失などの損失については、弊社では責任を負いかねます。保証は本製品の物損の範囲に限ります。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ず守ってお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。





注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■ 記号表示について

本書に表示されている記号には、次のような意味があります。



	「～しないでください」という禁止を示します。
	「実行してください」という強制を示します。

警告




本製品を安全にお使いいただくために、下記のご注意をよくお読みになり、必ず守ってお使いください。

- ・ 本製品は一般オフィス向けの製品であり、人の生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される分野に適応するようには設計されていません。
- ・ 本製品を誤って使用した結果発生したあらゆる損失について、弊社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

 <p>必ず実行</p>	<p>下記の場合には、すぐにルーター本体の電源ケーブルをコンセントから抜く。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 異常なおいや音がする・ 煙が出る・ 破損した・ 水がかかった <p>そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。 必ず販売店に修理や点検をご依頼ください。</p>
 <p>ぬれ手禁止</p>	<p>ぬれた手で本製品を扱わない。 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>分解・改造は絶対にしない。 火災や感電、故障の原因になります。</p>
 <p>必ず実行</p>	<p>各ポートの規格に適合したケーブルを接続する。 本来とは異なるケーブルを接続すると、火災や故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>ポート部、基板、電子部品を指や金属で触れない。 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>本製品を落下させたり、強い衝撃を与えない。 部品が破損し、感電や火災、故障の原因となります。</p>

 禁止	<p>ほこりや湿気が多い場所、油煙や湯気があたる場所、腐蝕性ガスがかかる場所に置かない。</p> <p>火災や感電、故障の原因になります。</p>
 必ず実行	<p>本製品の取り付け、取り外しを行うときは、ルーター本体の電源ケーブルをコンセントから抜く。</p> <p>感電や故障の原因になります。</p>

注意

 禁止	<p>直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばなど）には置かない。</p> <p>故障の原因になります。</p>
 禁止	<p>環境温度が急激に変化する場所では使用しない。</p> <p>環境温度が急激に変化すると、本製品に結露が発生することがあります。そのまま使用すると故障の原因になるため、結露が発生したときは電源を入れない状態で乾くまでしばらく放置してください。</p>
 必ず実行	<p>本製品に触れるときは、人体や衣服から静電気を除去する。</p> <p>静電気によって故障するおそれがあります。</p>

使用上のご注意

- ・ 本製品単体でのご使用はできません。
- ・ 適応モデル（RTX5000/RTX3500）以外の製品に装着してご使用することはできません。
- ・ 本製品に付属のモジュラーケーブルをご使用ください。
- ・ 付属のモジュラーケーブルを他の用途でご使用にならないでください。
- ・ 本製品を譲渡の際は、本書も合わせて譲渡してください。
- ・ 本製品を廃棄する場合には、お住まいの自治体の指示に従ってください。

本製品のお客さまサポートについて（サポート規定）

ヤマハ株式会社は、お客さまが本製品を快適にご利用いただけますように、また本製品の性能、機能を最大限に活用していただけますように、以下の内容、条件でサポートをご提供します。

1. サポート方法

- ① FAQ、技術情報、設定例、ソリューション例などの Web 掲載
- ② 電話でのご質問への回答
- ③ お問い合わせフォームからのご質問への回答
- ④ カタログ送付
- ⑤ 代理店・販売店からの回答
ご質問内容によっては代理店・販売店へご質問内容を案内し、代理店・販売店よりご回答させていただく場合がありますのであらかじめご了承のほどお願い致します。

2. サポート項目

- ① 製品仕様について
- ② お客さまのご利用環境に適した弊社製品の選定について
- ③ 簡易なネットワーク構成での利用方法について
- ④ お客さま作成の config の確認、及び log の解析
- ⑤ 製品の修理について
- ⑥ 代理店または販売店のご紹介

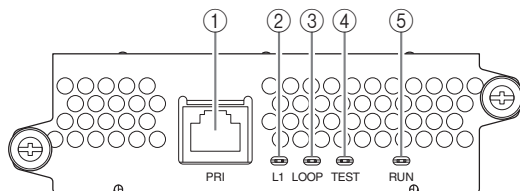
3. 免責事項・注意事項

- ① 回答内容につきましては正確性を欠くことのないように万全の配慮をもって行いますが、回答内容の保証、及び回答結果に起因して生じるあらゆる事項について弊社は一切の責任を負うことはできません。
また、サポートの結果又は製品をご利用いただいたことによって生じたデータの消失や動作不良などによって発生した経済的損失、その対応のために費やされた時間的・経済的損失、直接的か間接的かを問わず逸失利益などを含む損失及びそれらに付随的な損失などのあらゆる損失について弊社は一切の責任を負うことはできません。
なお、これらの責任に関しては弊社が事前にその可能性を知らされていた場合でも同様です。ただし、契約及び法律でその履行義務を定めた内容は、その定めるところを遵守するものと致します。

- ② 質問受付対応、修理対応は生産終了後 5 年間行います。
- ③ 実ネットワーク環境での動作保証、性能保証は行っておりません。
- ④ 期日・時間指定のサポート、及び海外での使用、日本語以外でのサポートは行っていません。
- ⑤ お問い合わせの回答を行うにあたって、必要な情報のご提供をお願いする場合があります。情報のご提供がない場合は適切なサポートができない場合があります。
- ⑥ 再現性がない、及び特殊な環境でしか起きないなどの事象に関しては、解決のための時間がかかったり適切なサポートが行えない場合があります。
- ⑦ オンサイト保守・定期保守などは代理店にて有償で行います。詳細な内容は代理店にご確認をお願い致します。
- ⑧ 他社サービス、他社製品、及び他社製品との相互接続に関するサポートは弊社 Web 上に掲載している範囲に限定されます。
- ⑨ やむを得ない事由により本製品の返品・交換が生じた場合は、ご購入店経由となります。なお、返品・交換に際しましてはご購入店、ご購入金額を証明する証憑が必要となります。
- ⑩ 製品の修理は代理店・販売店経由で受けさせていただきます。弊社への直接持ち込みはできません。また、着払いでの修理品受付は致しておりません。発送は弊社指定の通常宅配便（国内発送のみ）にて行わせていただきます。修理完了予定期間は変更になる場合がありますのでご了承のほどお願い致します。なお、保証期間中の無料修理（無料例外事項）などの詳細規定は保証書に記載しております。
- ⑪ 上記サポート規定は予告なく変更されることがあります。

各部の名称とはたらき

YBC-1PRI-M



① PRI ポート

② L1 ランプ

- ・ 消灯：レイヤ 1 起動停止
- ・ 点灯：レイヤ 1 起動状態

③ LOOP ランプ

- ・ 消灯：ループバック終了
- ・ 点滅：折り返しデータ受信中

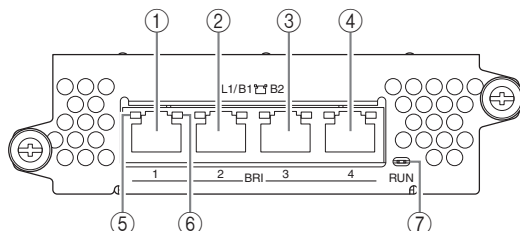
④ TEST ランプ

- ・ 消灯：ループバック正常終了
- ・ 点滅：ループバック異常終了
- ・ 点灯：ループバックテスト中

⑤ RUN ランプ

- ・ 消灯：モジュール機能停止
- ・ 点灯：モジュール動作中

YBC-4BRI-ST



① BRI 1 ポート

② BRI 2 ポート

③ BRI 3 ポート

④ BRI 4 ポート

⑤ L1/B1 ランプ

- ・ 消灯：回線未接続
- ・ 緑点灯：L1 リンク確立
- ・ 橙点灯：B1 チャンネル使用中（送受信データ無し）
- ・ 橙点滅：B1 チャンネル通信中（送受信データ有り）

⑥ B2 ランプ

- ・ 消灯：B2 チャンネル未使用
- ・ 橙点灯：B2 チャンネル使用中（送受信データ無し）
- ・ 橙点滅：B2 チャンネル通信中（送受信データ有り）

⑦ RUN ランプ

- ・ 消灯：モジュール機能停止
- ・ 緑点灯：モジュール動作中

拡張モジュールの装着

本製品の装着は、以下の手順で行ってください。

詳しくは、「RTX5000/RTX3500 取扱説明書」にある拡張モジュールの装着方法の説明をご覧ください。

❶ ご注意

- ・ 拡張モジュールを持つときは、フロントパネル部分を持つようにしてください。拡張モジュールの電子部品には、決して触らないでください。

YBC-1PRI-M/YBC-4BRI-ST 拡張モジュール共通

- 1 RTX5000/RTX3500 の POWER スイッチを STANDBY にします。
PWR ランプが消えたことを確認してください。
- 2 RTX5000/RTX3500 の電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 3 RTX5000/RTX3500 のブランクカバー止めネジを緩め、取り外します。
ブランクカバーは大切に保管してください。
- 4 RTX5000/RTX3500 の拡張スロットに、拡張モジュールを差し込みます。
拡張スロットの内側にあるガイド用の溝に、拡張モジュールの基板の両側がはまるように差し込んでください。
- 5 拡張モジュールのフロントパネルを両指でゆっくりと押しながら、拡張モジュールのフロントパネルが RTX5000/RTX3500 のフロントパネルに密着するまで押し込みます。
- 6 拡張モジュールのフロントパネルにある、2 つの固定ネジを締めます。
- 7 RTX5000/RTX3500 の電源ケーブルをコンセントに差し込み、POWER スイッチを ON にします。
- 8 コンソールにアクセスし、show environment コマンドを実行します。
表示される情報に、次のような「slot」で始まる行があれば、モジュールは正常に認識されています。

```
> show environment
RTX5000 BootROM Ver. 0.06
RTX5000 FlashROM Table Ver. 0.03
RTX5000 Rev.14.00.00 (Mon Apr 1 11:47:25 2013)
  main:  RTX5000 ver=00 serial=D4Axxxxxx MAC-Address=00:a0:de:
2a:e4:90 MAC-Address=00:a0:de:2a:e4:91 MAC-Address=00:a0:de:2a:
:e4:92 MAC-Address=00:a0:de:2a:e4:93
  slot1:  YBC-4BRI-ST ver=00 serial=D4Cxxxxxx
  slot2:  YBC-4BRI-ST ver=00 serial=D4Cxxxxxx
CPU0:   0% (5sec)   2% (1min)   0% (5min)
....
```

主な仕様

■ YBC-1PRI-M 仕様

PRI インターフェース

規格	JT-I431、JT-I431-a、 JT-Q921、JT-Q931
適応回線	ISDN 回線交換、デジタル専用線（多重化対応）、 フレームリレーアクセス回線
ポート数	1
コネクタ	RJ45 (ISO IS8877)

表示機能

L1、LOOP、TEST、RUN

動作環境条件

周囲温度	0 ~ 40 °C
周囲湿度	15 ~ 80% (結露しないこと)

保管環境条件

周囲温度	-20 ~ 50 °C
周囲湿度	10 ~ 90% (結露しないこと)

■ YBC-4BRI-ST 仕様

BRI インターフェース

規格	JT-I430、JT-I430-a、 JT-Q921、JT-Q931
適応回線	ISDN 回線交換、デジタル専用線、フレームリレー アクセス回線
ポート数	4
コネクタ	RJ-45

表示機能

L1/B1 (× 4)、B2 (× 4)、RUN

動作環境条件

周囲温度	0 ~ 40 °C
周囲湿度	15 ~ 80% (結露しないこと)

保管環境条件

周囲温度	-20 ~ 50 °C
周囲湿度	10 ~ 90% (結露しないこと)

本製品の保守サービスについて

■ 保証期間

ご購入日から 1 年間です。

■ 保証書について

保証書は本書の 11 ページに印刷されております。お買い上げ年月日・販売店などが確認できるレシートなどと一緒に保管してください。万一紛失なさいますと、保証期間中であっても有料となります。

■ 保証期間中の修理

保証期間中に万一故障した場合には、ご購入の販売店またはヤマハルーターお客様ご相談センターまでご連絡の上、製品をご送付ください。その際必ず保証書と、お買い上げ年月日・販売店などが確認できるレシートなども一緒に同封してください。

■ 保証期間後の修理

保証期間終了後の修理は有料となりますが、引き続き責任をもって対応させていただきます。ご購入の販売店またはヤマハルーターお客様ご相談センターまでご連絡ください。

ただし、修理対応期間は生産終了後 5 年間です。

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
 - ご贈答品、ご転居後の修理についてお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、本書に記載されているヤマハサポート窓口にお問い合わせください。
 - 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書に、お買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、および本保証書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- ※ 本保証書は本保証書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を規制するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書に記載されておりますサポート窓口までお問い合わせください。
- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控え）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

保証書

この度はヤマハ製品をお買い上げ戴きましてありがとうございました。

本書は、本書記載の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名	PRIMEジュール BRIMEジュール	品番	YBC-1PRIM YBC-4BRIST	製造番号	
お客様	ご住所 〒	お名前			
		電話 ()			
販売店/住所/電話番号					
お買い上げ日 年 月 日 お買い上げ日から1年間です。					

※保証書は、「お買い上げ年月日」が確認できるレシートなどと一緒大切に保管ください。

ヤマハ(株)サウンドネットワーク事業部
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

ヤマハリレーターお客様ご相談センター
TEL 03-5651-1330

サポート窓口のご案内

■ お問い合わせ窓口

本製品に関する技術的なご質問やお問い合わせは、下記へご連絡ください。

□ ヤマハルーターお客様ご相談センター

TEL : 03-5651-1330

FAX : 053-460-3489

ご相談受付時間

9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます)

お問い合わせページ

<http://jp.yamaha.com/products/network/> からサポートページにお進みください。

